

令和4年度 学校経営構想 岩沼市立岩沼西中学校

1 学校経営の基本方針

岩沼市教育基本方針のもと、公教育の精神に則り、教育公務員としての使命感と実践的指導力の涵養に努め、地域・生徒の実態に即して、全職員の協働により創意と活力に満ちた学校づくりをめざし、本校教育目標の具現化を図る。

社会的な要請
 変化の激しい社会の中で「生きる力」を育み、特色ある教育活動の展開が求められている。
 ○基礎的・基本的な知識及び技能の習得活用
 ○豊かな心の育成と個性豊かな文化の創造
 ○体育・健康・安全指導による心身の健康保持増進

地域の特性・保護者の願い
 素直で学ぶ意欲も高く、期待に応えようとする生徒が多い。地域や保護者の教育への関心は高い。
 ○基本的な生活習慣や規範意識の定着
 ○学ぶ意欲の向上と確かな学力の定着
 ○行事や部活動への意欲的な参加
 ○自己肯定感を高める積極的な生徒指導の推進

2 教育目標

自ら学び 心豊かに たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像「知・徳・体の調和のとれた生徒」

「進んで学習に取り組む生徒」
 ○夢と志を持ち、自己実現に向かって自ら学ぼうとする生徒
 ○創意工夫しながら高い知性を獲得しようとする生徒

「困難に負けず心身を鍛えぬく生徒」
 ○自他の人格を尊重し、主体的な生き方のできる生徒
 ○心身を鍛え、勤労に励む生徒

「思いやりを持ち協力する生徒」
 ○節度ある行動ができ、他人のために自分の力を発揮できる生徒
 ○自然や優れたものに広く親しみ、豊かな感性を持つことができる生徒

目指す学校像

「歌があり 花があり 絵がある 子どもたちの笑顔があふれる学校」
 ○生徒が生き生きと輝く、活力ある学校
 ○教育環境の整った感性豊かな学校
 ○保護者や地域と連携し、信頼される学校

目指す教師像

「生徒と共に成長する教師」
 ○豊かな人間性で生徒に生き生きと接する教師
 ○授業力や指導力の向上に努める教師
 ○心身ともに良好で、信頼される教師

3

本年度の重点事項

- (1) 活力ある充実した教育活動を展開する教育課程編成の工夫(教務部)
 - 行事等に関する評価・反省を適切(PDCAサイクル)に行い、柔軟な発想と工夫に満ちた教育活動を展開する。。
 - 縦断的・横断的な計画のもと、体験的活動を重視した総合的な学習の時間の充実を図る。
 - 学校便りやホームページ等を積極的に活用した開かれた学校づくりに努める。
 - (2) 授業力を高める校内研究の充実(研究部)
 - 評価と授業改善の一体化を図り、「主体的・対話的で深い学び」のある授業実践に取り組む。
 - iタブの活用を推進し、生徒の興味関心を高めるとともに生徒の表現力を高める指導に努める。
 - 授業を主とした教員の資質向上のために、理論と実践を両輪とした校内研究を推進する。
 - 学習相談や通級等個別指導の充実の下、個々に応じた指導の実践に努め、学ぶ意欲の高揚を図る。
 - (3) 生徒指導3機能を生かした積極的生徒指導と教育相談の充実(生徒指導部)
 - 志教育の「かかわる」「もとめる」「はたす」を活かした教育実践を通し、生徒の自己指導能力を高める。
 - 生徒一人ひとりを尊重した相談活動の充実を図るため、教員個々の教育相談に係る資質向上を図る。
 - スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、あいるーむ等の関係機関と連携し、登校支援に取り組む。
 - 学び支援教室(ほっとルーム)を中心とした生徒の居場所づくりの充実を図る。
 - (4) 主体性、自主性を高める生徒会行事・委員会活動の充実(特別活動部)
 - 生徒会活動の活性化を図り、自主的・自発的な活動を促しながら所属感を与え、帰属意識を高める指導を充実する。
 - 生徒の達成感や成就感を高める指導の工夫を図る。
 - (5) 環境・美化の整備と充実(保健安全部)
 - 安全で快適な学校生活を送ることができるよう、環境整備・美化の充実及び施設管理に努め、清潔で安全な学校づくりを目指す。
 - 職員の共通理解の下に、保健安全指導のめあてを共有しながら見通しを持った指導に努める。
 - 心身ともに健康で安全な生活を送ることができるよう、自ら望ましい生活習慣を形成しようとする態度を育む。
- ※下線部は令和4年度新規

